

2025年度 東京大学大気海洋研究所 奄美研究拠点 共同利用研究集会 奄美研究拠点における台風学研究集会

奄美で 台風学を究める

2026年1月12日(月・祝)～13日(火)

台風を主軸において観測、数値モデル、および機械学習・AIを用いた研究を対象に、それらの融合・相乗効果をねらい、“台風学”を推し進める研究集会を開催します。あわせて現地視察なども企画しています。ぜひご参加ください。

場所 ▶ アマホームPLAZA(奄美市内 名瀬エリア)

主催 ▶ 横浜国立大学 台風科学技術研究センター(TRC)

プログラム

◆1月12日(月・祝)

午前:研究発表セッション①

午後:研究発表セッション②・③

◆1月13日(火)

午前:研究発表セッション④

午後:名瀬測候所見学

スライド発表
(1人あたり
15～20分)

★1月14日午前是有志参加★

台風フリーディスカッションの会(仮)

【モデレーター:堀之内武先生@北海道大学】

移動スケジュール例

◆東京からの場合:

(往路)1月11日(日)

羽田14:30⇒奄美大島16:25

(復路)1月13日(火)

奄美大島19:00⇒(鹿児島乗換)⇒羽田22:35

(12日午前に移動⇒午後からの参加も可能です!)

※交通手段や宿泊場所については各自での手配をお願いいたします。

特設サイト(本チラシ右下から)にもフライトや宿泊先の情報を掲載しています。

開催場所のご案内



奄美大島は、鹿児島市と沖縄本島のほぼ中間に位置し、2021年には世界自然遺産にも登録されました。開催地の名瀬エリアは奄美市の中核地区であり、島の北東部にある奄美空港からはバスで約1時間です。

特設サイトから
参加受付中!
詳細情報は随時更新

